

まちのこえ取材記録（19.こがら児童クラブ保護者会）

子育てで感じる地域の課題は？

Aさん 私はフルタイムで働いているので、こういったこがら児童クラブですとか、保育所で、保育所だったら朝から、こがらだと5時半とかまで預かっていたので、安心して働くことができますし、こがらでもその季節にあった行事とか、ただ居場所っていうだけではなくて、先生方も指導員もいろいろ工夫してくださって、放課後のよりよい生活の場が、子ども達にとっての健全な育成の場っていうか、安心して生活できる場所があるのはすごく安心して働けることに繋がっているかなと、働きながら子育てをしてきて思っているところです。

Bさん 人数が年々増えていってる形になって、場所も狭くなって、先生方もちょっと手が回らないっていう状況になってるので、もう少し支援員の先生方を募集したりして、子ども達にきちんと目が届くような環境を作って、今、スポセンを借りてやってるんですけども、体育館とか、倉庫だとかっていうふうに複数個所で動けるような環境を作れば、お子さんたちを安全に守ることができて、保護者の方にも安心して預けていただくことができるのかなと思いますので、そういったことを考えてます。

Cさん 子供を見ていただいて、またいろいろ創意工夫を凝らした取り組みだとか、体を動かしてもらったり、勉強も宿題見てもらったりとか、大変助かってるというようなところです。

ただ、今後、望んでいきたいなと思うのはやはり人数が多いという部分は確かで、その分、支援員さんが過重な負担がかかっているのではないかなと思うので、支援員の状況っていう部分をなんとかできないだろうか。

なかなか人材不足というのが叫ばれてる中で、どう言った方法がいいのか分かりませんが、何かしらの手立てをまずは講じてみていただけないかなと。それで駄目であれば次の手段、次の手段って変えていく、考えてできないっていうよりもまず何かやってみていただけないかなというの思っています。

Dさん 保育所では6時半まで預かっていただいて、1年生になったら急に5時半までで困る家庭もきっとあるのかなって。急に1時間早くなっちゃう人もいると思うので、そこは厳しい人ももしかしたらいるのかなと。

こがらだけの施設ではどうしてもないので、階段がすぐ近くにあったりとか、危険かなと思ったりとか、トイレが不便かなと。子どもが行くには。大人用に作られてると思うので、そういうところも工夫できたらなって思っていました。

Eさん 確かにトイレは不便です。暗いですし。階段もそうですし。開放的ですごくいいんですけど、人数が多いとぶつかりそうにもなる感じです。

うちの方としてはちょっと静かにできる場所もほしいなって。例えば、病気。ちょっと具合悪いついていうところで、ぎゃーとかつていうのを、ちょっとした部屋があればいいなって思ってます。

あとは皆さんが言ったとおりです。

Fさん 同じです。

Gさん ひとり親家庭で子どもが2人いるんですけども、学童の存在がすごく大きくて、私自身も生活のために仕事をしなければならないので、その間、安心安全に子ども達を見守ってくださっている学童の存在というのがすごく心強かったりですとか、安心して仕事ができるっていうところに関しては感謝をしています。

ただ今、話題にあがっていた施設のことでしたりとか、こがら専用の施設がないっていうのはすごく使いづらいのかなっていうのは、支援員の皆さんもそうだし、子どもにとってもそうなのかなっていうのはすごく感じていたりですとか、遊具に関してもかなり老朽化していて、見ていて危ないなって感じるのが多かったり、子ども達が遊びに出かけられる場所が天塩町って本当はないので、公園があるっていうのもスポーツセンターの公園と11丁目の公園と呼んでいいのかなというところと南開団地のところにもありますけど、あれも皆さんのものなのか、団地のものなのかちょっと分からないですが。子ども達をもっと楽しく遊べる場所があったらいいのになっていうのはすごく日々感じていました。

ひとり親家庭なので、いろいろ町だったり、国だったりから補助を受けたりとか、金銭的にすごく助けていただいている部分があるんですけども、私も今、お仕事をさせてもらっていて、所得が年々少しずつ上がっていったんですけど、今年、息子が1年生に上がって、小学生が2人になったんですが、所得が上がったので、教育支援、PTA会費とか、給食費とかがお給料が上がったので打ち止めになってしまって、お給料は上がったんですけど子どもが小学生2人になったので結局、個人的な負担はすごく倍になってるんですけど、その分、別に見合っただお給料が上がったわけでもないんで、ちょっと個人的にそこが今年すごく辛いなと思っています。

給料の部分もちろん、必要だと思うんですけど、子どもの人数とか、環境とかもう少し考えていただければ嬉しいなっていうのは個人的にあります。

障害を持ってるお子さんたちを支援している仕事をさせていただいているんですけども、障害を持っているお子さんたちが安心して暮らせる場所とか、遊びに出かけれる場所とか、発達支援センターっていうんですけど、そこ以外にも学童さんを利用してらるお子さんもいらっしゃるんですけど、ただ中には利用できないお子さんもいたりして、障害があるとか、ないとか関係なしに天塩町の1人の子どもとして楽しく生活できるような場所ですとか、仕組みとか、制度とかっていうのが整備されると未来を担っていく子ども達にとっていいのかなというふうに感じながら子ども達と関わらせていただきました。

まちづくりについて感じることは？

Aさん 子どもが大きくなっていくというところを考えると、学習環境が整っていたりとか、田舎でも都会の子と同じように勉強する環境だったりとかがあるといいなというところですか、将来ずっと天塩に住んでいくということを考えて、働き先があるのかなとか、田舎だからってしょうがないってなるんじゃないくて、いろんなシステムとか、リモートでいろいろできたりとか、オンラインでできたりもするので、子どもにいろんな経験がさせてあげれる環境がどんどん整っていったら、天塩でも子育てしていけるし、子どもにいろんな経験させてあげれるなって思います。

Bさん 結婚もしていないし、子どももいないので、子ども達を持つ親の目線っていうのは足りないと思うんですけど、子ども達の遊び場不足っていうのは、自分たちが子ども達だった時から見ても大分遊具が悪くなったり、両親が共働きで家に誰もいないから子ども達が友達の家に行くみたいなのが減ってるような気がするので、そういった子ども達が集まれる場所があったらいいのかなと思います。

Cさん 子どもの居場所っていうのは確かにこの間の緊急事態宣言でまして、中学生なり、あとは少年団活動が全部止まった時に、子ども達がスポーツセンターに行くみたいです。いろいろな利用方法があるので、全てが全て駄目っていうことでないんですけど、本当に行く場所がこんなになんだっていうのが如実に感じましたね。居場所づくりは何かしら考えなきゃいけないんだなっていうのは思いました。

まちづくりとしては人に優しいまちっていう形でなんとかできないかなって思っていて、天塩、小さい町、田舎とは言いながらも段々人間関係が希薄になってきた。若い世代の人たちは声をかけられたり、何かされるとそれは干渉だっていうふうを受け止められたりすることもあるので、ちょっと毛嫌いっていうか、敬遠する場面も時にはあるんですけど、それが重なっていくと近所のおばさんに子どもを預けれるような関係みたいなものができるとうすごいいい町になるんじゃないかなって。ちょっとした1時間の買い物とか、床屋さん行くにしても子どもを見てくれるような町、そういった町になってくれればなとは思ってます。

Cさん 具体的にどうやればそうなるのかっていうのもなかなか難しいんですけど、若い世代と高齢者世代と、考えてること、感じることが違うと思うんですね。高齢者の方々は、お姑さんがいてそんなこといったらもう、しばかれてたぐらいの勢いなんでしょうけど、今はそういう状況じゃないっていうことで、何とか未来を担う子ども達を地域で支えられるような仕組みができないかなとは思っています。

Gさん 私自身が天塩よりも小さい初山別村で、もっともって田舎の町で育ってきたので、自分が大人になった時に知らないことがこんなにあったんだみたいなことがすごく多くて、カラオケを知らないとか、映画館に行ったことがないとか、ボウリングを知らないとか、生活がもっともって豊かになって楽しいって子ども達が思えるようなことがどうしてもこの環境だと難しかったり、さらにそこに家庭の都合で車がないとか、なかなか出かけられないみたいな方は特にどんどん経験とか体験っていう部分がすごく少ないなって。

さらにこのコロナ禍で減っているというのはすごくこの1、2年で実感しています、例えば、教育委員会さんでキャンプを計画して下さったりとか、この間も高原牧場さんで酪農体験どうぞみたいなチラシが入っていて、コロナが怖くて、うちの子には参加させれなかったんですけど、なんかそういう自分の町を知っていて、自分の町をもっと掘り起こして、こんな経験もできるんだみたいな機会がもっともってたくさんあると、その中でも子ども達って育っていくのかなとか、この町に戻ってきたいなって大人になった時に思えるような大人との関わりができていたりですとか、町のいいところを町の人たちがどんどん知っていくっていう機会には我が子を通して親と一緒に知っていけるのかなと思ひまして。

今、関わっている中学生のお子さんが宅配ピザを食べてみたいというお子さんがいて、その子が雄信内に住んでる子なんですけど、もちろん宅配ピザなんか食べたことがなくてみたい、当たり前な生活なんですけど、実は天塩の子たちってそういうの知らずに成長していく部分もあって、何か、そんな単純なことでもいいですけど、使える資源をもっといろいろ有効活用して、子ども達がたくさんいろんなことを知っていけるような機会がもっと増えたら楽しいなと思っていました。

Dさん 5、6年前に天塩町に引っ越してきましたが、小児科がないのが困っています。

運転が得意ではないので、稚内や名寄まで子どもを連れていくのに夫に休んでもらわなければいけないなど、そこが辛いなと思いました。

Eさん 街灯が少なく暗いところが多いなと感じます。また、街灯が切れているのがそのままになっています。

Fさん こども達が集まれる第3の場みたいなのも必要だと思います。町民皆が集まれるような場になってたら、縦の関係、斜めの関係ができるんじゃないかなとったりしてました。

議会や議会だよりの印象は？

Aさん Y o u T u b e で議会を聞きたくても、この時間は皆さん仕事してて聞きに来れなかったりすると思うので、こういったY o u T u b e 配信はすごくいいなと思いましたし、若い人ももしかしたら、これを知らない人もいるかと思うので、気軽に見れたりするのかなと思いました。

議会だよりのカラーでいつもお子さんの写真とかがあって、割と若い人もパッと目に付くのかなと思って見ていました。

Bさん 高校卒業をして5年経ったんですけども、5年前まではほとんど議会がどういふものとか、そういったものを全然知らなくて、昔から議員の方とはお祭りの時とかに交流があったんですけど、それでも全然、議会のことはちょっと知らなかったの、こういうふうにY o u T u b e だとか、議会だよりのようにカラーとかで見やすくなっているの、例えば、公務員目指してらるっていう高校生に対して、町でこういうことやってるんだよっていうのも見せるのにいい活動をしてるのかなと思いました。

Cさん 議会だよりのとか、Y o u T u b e、こういった新たな取り組みはすごく素敵なことでいいことではないかなと思ってございます。特にお仕事で見られないとかがあるので、そういった方には大変重宝されてるという話も聞いてます。

もしよければライブ中継を出していただければ、業務中も見れるなというふうには思ってるんですよね。そんなに難しいことではないんじゃないかと。ライブを出して、その後、それを編集してテロップ入れて加工するっていう流れだったらどうかというご提案でございます。

どうしても議会と聞くと、怖いっていうか、堅苦しいっていうか、そういうようなイメージをしちゃうんですけども。

全員協議会のお話を出すと面白いんじゃないかなと思います。前段にそういう議論がされてるんだなと。それでこういう問題を議会でこういう話になると、あの議論自体が本当にいろんな意見、皆さんが持っていて戦わせるというか、出てるので、そういった部分も広く出してみてはどうかと思いました。

Gさん You Tube とLINEがあるのは知らなくて、そうだったんですね。議会だよりは最近カラーになって、開いてみようかなって思うようになって、開いてみたら、いろいろ読んだりはしてたんですけど。

やっぱり知らない人が多いと思うんで、そこをもっと広く周知できたら、せっかく素敵なものがあるのであればもっと活用できるのかなというふうに思いました。

私も堅苦しい感じになるのかなと思って、多分、今回もこがらの保護者会として皆さんにお知らせは行ってたんですけど、やっぱり来ますって丸を付けてくれた人って正直なかなかいなかったんですけど、こんなふうにフランクにいろいろお話ができるのであれば、お母さんとか、お父さん方もぜひお話してみたらいいのになってというふうに思いました。

Dさん 正直そんなに興味がなかったんで、回覧で回ってきて、一応さっと見はしますけど、子どものこととか書いてあったりするところは読んだり、写真見たりとはするんですね。

この間、んって思ったのは、このポスターみたいのを職場のところに貼ってあったのを見て、なんのかなって、ちょっとそういうふうに思ったっていうことはこうやって皆さんが知らせてることがすごく目に付いたんで、私もあと思ったので、こういうこともやってらっしゃるんだなと思って、ちょっと興味を持ってみようかなって思いました。

Fさん 議会だよりはすごくカラフルで写真も読みやすいです。

議会だよりのなかでの一口メモっていうのが、すごく詳しく教えてもらえるので。分からない用語とか、読んでも分からない感じっていうのがある中で、ちょっとそういうのが入っているとそういうことなのかって思いながら見てました。

Eさん 今日は来れて良かったなと思いました。私、本当に堅苦しいっていうか、すごく緊張してきたんです。皆さん、いっぱいお話してくれたので良かったです。ありがとうございました。